

【上川管内】 司書教諭を中心に環境整備した図書館（士別市立士別南小学校）

読書に親しむための環境整備

児童が本を身近に感じられるように、図書館内だけでなく、学校のあらゆる場所で本に親しむことができるようコーナー設置の工夫をしています。

また、学校図書館を、単に本に親しむ場としてだけでなく、児童の心のケアができる「落ち着ける空間」としての環境整備も行っています。

図書購入では、蔵書の現状を把握し、分類ごとの目標配分比率をもとに長期購入計画を作成して購入しています。また、学校司書と司書教諭が連携して選書をしたり、職員や児童の要望をもとに購入したりします。



様々な資料を記録として残し、次につなげる

各教科の年間指導計画に学校図書館の活用を位置づけるだけでなく、教科書に掲載されている本や、学習活動に必要な本をリスト化し、市立図書館などと連携して学習に活用できるようにしています。

また、児童が授業で作成したポップやパスファインダー（手引き）、図鑑などを次年度の参考になるよう資料として保存しています。

その他、様々な教科の調べ学習で活用できるように、使えそうなパンフレットやリーフレット、冊子などを収集し、保管しています。



【釧路管内】 読書習慣が根付くための環境づくり（弟子屈町立弟子屈小学校）

いつでも、だれでも利用しやすい図書コーナー

児童玄関の正面では、教職員が吟味したおすすめ図書や紹介ポップ、子どももパッとわかる町内の新聞記事の切り抜きなど、つい目を惹かれる展示を掲示しています。展示の奥には、テーブルに並んだ新刊、大型絵本やぬいぐるみ、様々な高さの椅子や学習スペースなど、居心地の良い空間・目的別に利用しやすい環境となっているほか、図書コーナー（学校図書館）が、子どもの生活に溶け込むように配置されています。



子どもの読書活動を支える町図書館・読み聞かせボランティア

町図書館と同じ図書館システムを町内全ての学校図書館に導入することで、連携・相談体制が向上し、新しい学校図書の登録作業や学校への団体貸出など、町図書館も学校の読書環境を支えています。

また、読み聞かせ団体「絵本の会おはなしはらっぴ」の活動が地域や児童に根付いており、ボランティアの絵本の読み聞かせは、教室を温かい雰囲気の中で包み込み、児童は本の楽しさや、地域の人との関わりの楽しさを感じています。

町図書館や読み聞かせ団体による読書活動が児童のよりよい成長を支えています。

